

県における都市と農山漁村の交流関連事業の実施計画（平成21年度実施）

	1	2	3
担当課	農村環境課	農村環境課	農村環境課
事業名	都市農村交流推進事業	ふるさと水と土保全対策事業	県北中山間こだわり産地元気アップ事業
期間	平成20年度～	平成5年度～	平成19～21年度
H21予算	4,600千円(県4,600千円)	13,292千円(県13,292千円)	1,350千円(県1,350千円)
事業概要	<p>1.目的 都市と農村の交流体験を通じて、農業・農村に対する都市住民の理解促進や農業・農村の活性化を図るため、協議会開催などにより、交流施策を検討するとともに先進事例分析など都市農村交流活動推進のための調査等を行う。 また、研修会等の開催や交流団体の活動支援を行うとともに、ホームページや旅行専門誌等を使った情報発信を行う。</p> <p>2.内容 都市農村交流県推進事業 ・行政、農林業、観光産業関係者などで構成する茨城県都市農村交流推進協議会等を開催し、グリーン・ツーリズム推進方策の検討等を行う。 ・人材・団体の育成やアグリビジネスの取組地域の拡大を図るため、研修会等を開催する。 ・「いばらきのグリーン・ツーリズム」(HP)の管理運営を行うとともに、農家民宿等に関するモニター・ツアー等を実施する。</p>	<p>1.目的 中山間地域を中心に、農地や土地改良施設の有するさまざまな公益的機能の良好な発揮と地域住民活動活性化を図るため、地域住民活動を推進する人材の育成や、施設の保全・利活用の促進に対する支援や、都市住民等の棚田保全活動への参加推進等を行う。</p> <p>2.対象地域：過疎地域、振興山村地域、特定農山村地域及びこれらの地域と一体として事業を推進することが効果的な地域又は主傾斜1/20以上の農地面積が当該地域の1/2以上を占める地域</p> <p>3.内容 (1)調査研究事業 農地や土地改良施設の機能の強化・保全についての基本的対策等の作成など (2)研修事業 ふるさと水と土指導員の育成 (3)推進事業 県北中山間地域における地域住民活動の推進、保全対策事業の啓発・普及など ・農業農村子ども絵画コンクール、農業農村シンポジウム、ふるさと探検隊(常陸大宮市)、農業農村PRパンフレットの作成、「いばらきの農村発見」(HP)の更新 ・子ども農山漁村交流プロジェクト推進研究会の設立及び運営</p>	<p>1.目的 県北中山間9市町において、直売所改善プランに基づく実践活動への支援やアドバイザーの派遣を行い、地元農産物や加工品の生産から販売までを地域ぐるみで一貫して行う「こだわり産地」づくりを推進する。</p> <p>2.対象地域 振興山村地域、過疎地域、特定農山村地域等</p> <p>3.事業内容 県北中山間直売所アドバイザー派遣事業 直売所運営や商品開発・販売戦略に高い知識を持った者をアドバイザーとして派遣し、直売所の新たな加工品開発や販売力強化等を支援する。 事業主体：県 事業費：750千円</p> <p>県北中山間こだわり産地づくり支援事業 直売所改善プランに基づいた定年帰農者や女性等の新たなグループの育成や、品揃えの充実、加工品の差別化、集荷方法の改善など実践活動を支援する。 事業主体：農協、団体等 標準事業費：600千円以内/地区 ×2地区(単年事業) 補助率：1/2以内</p>

県における都市と農山漁村の交流関連事業の実施計画（平成21年度）

4	5	6
農村環境課	園芸流通課うまいもんどころ推進室	林政課
農山漁村活性化プロジェクト支援交付金	いばらき農産物サポーター事業	県民参加の森づくり推進事業
平成19年度～	平成17年度～	平成7年度～
- 千円（県 - 千円）	1,317千円（県1,317千円）	611千円（県611千円）
<p>1. 目的 農山漁村における定住や二地域居住，都市との地域間交流を促進することにより，農山漁村の活性化を図るため，「農山漁村の活性化のための定住及び地域間交流の促進に関する法律」が制定され，これを受けて県又は市町村が創意工夫を活かし，地域住民の合意形成を基礎として作成する活性化計画に基づく取組を総合的かつ機動的支援する。</p> <p>2. 対象地域 全県</p> <p>3. 補助率 1/2（5.5/10）</p> <p>4. 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生産機械施設</li> <li>・処理加工・集出荷貯蔵施設</li> <li>・新規就業者技術習得管理施設</li> <li>・簡易給排水施設</li> <li>・地域資源活用総合交流促進</li> <li>・農林漁業体験施設</li> <li>・自然環境保全・活用施設</li> </ul>	<p>1. 目的 本県で生産された新鮮で，安全・安心な農林水産物を愛用し，本県農業を応援してくれる県内消費者を「いばらき農産物サポーター」として募集・登録し，県が行う食と農に関する情報提供や産地交流会，料理講習会等への参加により，本県農産物に対する理解を深め，地産地消の推進役として活動していただく。</p> <p>2. サポーターを対象とした事業内容</p> <p>情報誌の発行 産地交流会：いばらきの味販売戦略推進委員会 サポーターを産地に招いて，生産者との交流により本県農業への理解を図る。 収穫体験・料理教室：県農林振興公社 親子を対象に，収穫体験・料理教室を開催することにより，子どもに対する食農教育の推進を図る。</p>	<p>1. 目的 県民に林業体験を通して森林・林業の重要性を認識してもらうとともに，都市と山村の人的交流を促進し，県民参加の森づくりに対する気運を高めることを目的とし，（社）茨城県林業協会に委託して以下の事業を行う。</p> <p>2. 事業内容</p> <p>育林支援推進事業 育林支援のための森づくり参加会員の募集登録，PR，育林活動用の機器の整備・管理 育林実践活動 森林・林業体験の少ない都市住民を対象とした育林実践活動（下刈り，枝打ち等）</p> <p>3. 今年度の事業計画 城里町 枝打ち</p>

県における都市と農山漁村の交流関連事業の実施計画（平成21年度）

7	8	9
林業課	漁政課	教育庁義務教育課
来て・見て・触れる森づくり体験事業	漁業後継者対策事業	豊かな体験活動推進事業
平成13年度～	昭和50年度～	平成19年度～平成21年度
2,000千円	2,235千円（県2,235千円）の一部	5,997千円（国5,997千円）
<p>1. 目的 森林での自然体験，森づくり体験を通して，子ども達に森の役割，森づくりの大切さを五感で感じ，森林・林業について考えてもらう契機を作ることを目的に，森林内での各種体験ができる1日体験として実施する。</p> <p>2. 事業内容 対 象：県内の小学校4～6年生とその保護者 実施時期：小学校の夏休み期間 体験内容：森林散策，治山ダム・林道施設見学，測量・測樹・丸太切り体験，木工工作等 募集人数：400名（各コース100名×4コース）</p>	<p>1. 内容 少年少女水産講座の開催（沿海及び霞ヶ浦北浦） 事業主体：水産試験場（7月） 霞ヶ浦北浦水産事務所（2月） 沿 海：体験乗船，漁業見学，加工実習，ロープワーク等 霞ヶ浦北浦：ワカサギ人工採卵体験，水産セミナー</p> <p>2. 今年度の事業計画 実施地区：沿海地区 実施内容：海洋高等学校とアクアワールド大洗水族館と連携し，缶詰製造実習，体験乗船，水産セミナー，水族館ナイトツアー等を実施 実施地区：北浦地区 実施内容：ワカサギ人工採卵体験，水産セミナー</p>	<p>1. 目的 子どもたちの豊かな人間性や社会性などを育むため，都市部から農山漁村や自然が豊かな地域に出かけ，農林漁業体験や自然体験を行うほか，長期にわたる集団宿泊等の共同生活を促進する。</p> <p>2. 事業内容 （1）児童生徒の輝く心育成事業 命の大切さを学ばせるのに有効な体験活動の実施 推進校委託費 749千円 銚田市1校×@749千円 （2）農山漁村におけるふるさと生活体験 自然体験や農林漁業体験などを1週間程度にわたる宿泊体験活動の実施 推進校委託費 4,730千円 城里町3校 3校×@2,000千円 潮来市1校 1校×@1,430千円 つくばみらい市1校 1校×@1,300千円</p>

県における都市と農山漁村の交流関連事業の実施計画（平成21年度）

10	11	12
教育庁生涯学習課	地域計画課	地域計画課
元気いばらきっ子「エンジョイ・サタデー」事業	地域づくりパートナー育成事業	グリーンふるさと振興機構支援事業 （実践団体育成事業）
平成14年度～	平成6年度～	平成18年度～
8,451千円（県8,451千円）	1,330千円（県1,330千円）	5,000千円
<p>1. 目的 完全学校週5日制の実施に伴い、学校外での体験活動の充実が求められているため、県立社会教育施設の持つ特性を生かしながら各種事業を展開し、子どもたちに心豊かな人間性や自主性・創造性を育む。</p> <p>2. 実施場所及び実施回数 県立青少年教育施設（4箇所） 年間10回以上 県生涯学習センター（5箇所） 年間10回以上</p> <p>3. 実施時期：土曜日等</p> <p>4. 主な活動内容 自然体験活動、宿泊体験活動、読書・創作活動、スポーツ活動等</p>	<p>1. 目的 各市町村が主体的に実施する地域振興策の効果的な推進と、その広域連携の促進を支援することにより地域の活性化を図る。</p> <p>2. 事業内容 地域づくり人材育成事業 ・地域づくりを志す住民、地域団体等に対し、地域課題の発見能力や解決能力を高める実践的な研修プログラムを提供し、地域づくりのリーダーとして活動できる人材を育成する。</p> <p>地域づくり団体活性化推進事業 ・県内地域づくり団体の更なる活性化とレベルアップを図るため、研修交流会等を開催する。</p>	<p>1. 目的 グリーンツーリズムの中核として、本格的に実施する者に対する支援として、グリーンツーリズム実践団体に助成する。交付団体においては、体験ツアーや今後のグリーンツーリズムの受入団体として協力を求める。</p> <p>2. 内容 空き家や古民家を活用して農家民宿や農家レストランなどの整備に取り組む団体への助成 実践団体への活動支援額 標準事業費2,000千円×補助率1/2×5件 1団体あたり補助上限 1,000千円</p> <p>補助希望団体の募集方法 一般公募（交付団体決定には市町の意見も取り入れる）</p>

県における都市と農山漁村の交流関連事業の実施計画（平成21年度）

13	14
地域計画課	観光物産課
里山資源を活用した新たな交流空間創造事業	ワンデープラン in いばらき
平成21年度～	平成11年度～
9,793千円（県9,793千円）	3,300千円
<p>1 目的 茨城空港の開港や北関東の東北道接続など県北地域を取り巻く環境変化等を踏まえ、県北地域への新たな誘客策の展開による交流・二地域居住の促進を図る。</p> <p>2．事業概要 (1) 交流・二地域居住促進の実証実験(4,680千円) 県北地域の食材や地域資源を活用したレストランの実証実験 ・古民家に首都圏の料理人が滞在して営業するレストランを開設し、モデル化に向けて検証 二地域居住促進に向けた魅力あるプログラムの提供 ・高速道路料金の助成、体験プログラムの割引 ・モニターに首都圏居住者50名を募集</p> <p>(2) 体験型教育旅行の誘致(2,600千円) こども農山漁村活性化プロジェクトの受入実績等を踏まえた首都圏生徒の教育旅行の誘致 ・モデルプラン作成、旅行会社等へのPR ・現地視察ツアー、アンケート調査の実施</p> <p>(3) 不動産情報等提供システムの構築(900千円) 不動産や生活支援情報を提供するため、いばらきさとやま生活HPの一部改修</p> <p>(4) 東京都内におけるセミナーの実施(1,613千円) 東京銀座の「ふるさと暮らし情報センター」において、セミナーの開催（年6回予定）</p>	<p>1．目的 茨城のイメージアップと魅力発見をテーマにその土地でしかできない体験やその土地ならではの伝統・文化・自然等を取り込んだ体験ツアーイベントを関係市町村とともに実施する。</p> <p>2．実施主体 (社)茨城県観光物産協会</p> <p>3．実施内容 実施時期：春・初夏，秋 内 容：日帰り型，宿泊型，ウォーキングコース型 コース数：春・初夏（14），秋（未定） 参加人数：未定</p>

国の事業概要はこちら

農林水産省/共生・対流関連施策について  
[http://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/kyose\\_tairyu/k\\_kyotai/sesaku.html](http://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/kyose_tairyu/k_kyotai/sesaku.html)